

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（C B）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアC B（Cクラス（米ドル建て））
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	G 1 Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアC B（Cクラス（米ドル建て））	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株式転換可能債券など）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） (為替ヘッジなし)

第154期（決算日 2025年6月17日） 第157期（決算日 2025年9月17日）

第155期（決算日 2025年7月17日） 第158期（決算日 2025年10月17日）

第156期（決算日 2025年8月18日） 第159期（決算日 2025年11月17日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）」は、2025年11月17日に第159期決算を迎えたので、過去6ヵ月間（第154期～第159期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額				J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] (参考指数)	期騰落率	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (Cクラス(米ドル建て))	ショーダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・アジアCB (Cクラス(米ドル建て))	純資産額
	(分配落)	税分	込配	み金					
130期(2023年6月19日)	円 7,222		円 20		% 6.3	33,681.93	6.7	85.8	12.1 9,313
131期(2023年7月18日)	6,895		20		△4.3	32,136.54	△4.6	85.7	11.7 8,679
132期(2023年8月17日)	6,935		20		0.9	32,708.59	1.8	85.3	11.5 8,735
133期(2023年9月19日)	6,994		20		1.1	33,180.22	1.4	85.6	11.5 8,722
134期(2023年10月17日)	6,994		20		0.3	33,218.67	0.1	85.8	11.6 8,543
135期(2023年11月17日)	7,148		20		2.5	34,074.17	2.6	86.0	11.6 8,502
136期(2023年12月18日)	6,917		20		△3.0	33,100.72	△2.9	85.9	11.6 8,067
137期(2024年1月17日)	7,242		20		5.0	35,397.20	6.9	86.3	11.4 8,355
138期(2024年2月19日)	7,413		20		2.6	36,528.19	3.2	86.0	11.6 8,429
139期(2024年3月18日)	7,449		20		0.8	36,932.32	1.1	86.0	11.6 8,356
140期(2024年4月17日)	7,654		20		3.0	38,132.61	3.2	86.3	11.5 8,451
141期(2024年5月17日)	7,864		20		3.0	39,325.54	3.1	86.0	11.7 8,548
142期(2024年6月17日)	8,000		20		2.0	40,358.18	2.6	86.4	11.7 8,525
143期(2024年7月17日)	8,139		20		2.0	41,349.25	2.5	86.2	11.5 8,538
144期(2024年8月19日)	7,611		20		△6.2	38,964.85	△5.8	85.8	11.3 7,826
145期(2024年9月17日)	7,202		20		△5.1	36,964.15	△5.1	85.3	11.6 7,254
146期(2024年10月17日)	7,869		20		9.5	40,530.79	9.6	85.3	11.1 7,896
147期(2024年11月18日)	8,016		20		2.1	41,607.10	2.7	86.0	11.0 7,913
148期(2024年12月17日)	7,994		20		△0.0	41,699.10	0.2	86.3	11.2 7,779
149期(2025年1月17日)	7,893		20		△1.0	41,351.89	△0.8	85.5	11.4 7,690
150期(2025年2月17日)	7,810		20		△0.8	40,981.88	△0.9	85.8	12.1 7,493
151期(2025年3月17日)	7,695		20		△1.2	41,071.97	0.2	85.8	11.7 7,147
152期(2025年4月17日)	7,093		20		△7.6	38,257.83	△6.9	86.5	11.0 6,471
153期(2025年5月19日)	7,463		20		5.5	39,899.04	4.3	86.3	11.7 6,708
154期(2025年6月17日)	7,518		20		1.0	39,894.14	△0.0	86.5	11.5 6,661
155期(2025年7月17日)	7,793		20		3.9	41,225.04	3.3	85.9	11.7 6,832
156期(2025年8月18日)	7,869		20		1.2	41,685.00	1.1	85.5	11.6 6,808
157期(2025年9月17日)	7,953		20		1.3	42,229.75	1.3	85.5	12.0 6,835
158期(2025年10月17日)	8,157		20		2.8	43,664.19	3.4	85.9	11.7 6,929
159期(2025年11月17日)	8,388		20		3.1	45,157.66	3.4	86.3	11.2 7,051

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しております。（以下同じ。）

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「ショーダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・アジアCB（Cクラス（米ドル建て））」の組入比率は、当ファンドの純資産額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

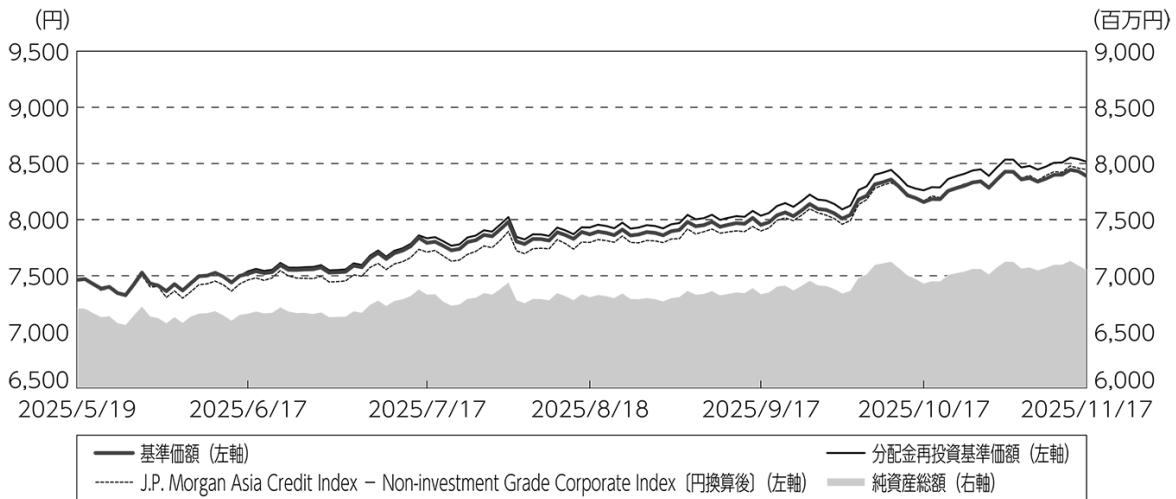
決算期	年月日	基準価額	J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アシア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	ショーティー・イン・ジョンズ セレクション・ファンド・アジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組入比率
			騰落率 (参考指数)	騰落率		
第154期	(期首) 2025年5月19日	円 7,463	% —	ポイント 39,899.04	% —	% 86.3
	5月末	7,431	△0.4	39,572.62	△0.8	12.0
	(期末) 2025年6月17日	7,538	1.0	39,894.14	△0.0	11.5
第155期	(期首) 2025年6月17日	7,518	—	39,894.14	—	86.5
	6月末	7,574	0.7	40,072.37	0.4	11.8
	(期末) 2025年7月17日	7,813	3.9	41,225.04	3.3	11.7
第156期	(期首) 2025年7月17日	7,793	—	41,225.04	—	85.9
	7月末	7,914	1.6	41,783.02	1.4	11.4
	(期末) 2025年8月18日	7,889	1.2	41,685.00	1.1	11.6
第157期	(期首) 2025年8月18日	7,869	—	41,685.00	—	85.5
	8月末	7,861	△0.1	41,677.99	△0.0	11.7
	(期末) 2025年9月17日	7,973	1.3	42,229.75	1.3	12.0
第158期	(期首) 2025年9月17日	7,953	—	42,229.75	—	12.0
	9月末	8,087	1.7	42,985.53	1.8	11.5
	(期末) 2025年10月17日	8,177	2.8	43,664.19	3.4	11.7
第159期	(期首) 2025年10月17日	8,157	—	43,664.19	—	11.7
	10月末	8,427	3.3	45,027.17	3.1	11.7
	(期末) 2025年11月17日	8,408	3.1	45,157.66	3.4	11.2

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年5月20日～2025年11月17日)



第154期首：7,463円

第159期末：8,388円 (既払分配金(税引前)：120円)

騰落率：14.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指標は、J.P. Morgan Asia Credit Index – Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指標は、作成期首(2025年5月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

- ・投資対象とした「G I Mアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- ・マザーファンドにおいて、一部の保有債券の価格が上昇したことがプラス要因となりました。
- ・為替市場において、米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。

○シローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））

- ・情報技術、金融、素材セクターなどが堅調に推移し、銘柄別では、SK HYNIX INCやGOLD POLE CAPITAL、ALIBABA GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

- ・為替市場において、米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・マザーファンドにおいて、一部の保有債券の価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））
 - ・マイナスリターンになったセクターはなかったものの、銘柄別では、XIAOMI B E S T T I M E、ANLLIAN C A P I T A L、G D S H O L D I N G Sなどの組入れがマイナス要因となりました。

投資環境

（2025年5月20日～2025年11月17日）

当作成期間のアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ再開等を受けて、米国で長期金利が低下したことが、米ドル建てのアジア・ハイ・イールド債券の価格上昇要因となりました。また、米国の関税措置に関して、各国との貿易交渉が進展したことや、アジア企業の堅調なファンダメンタルズが好感されて、投資家のリスク志向が強まったことなども、スプレッド（国債との利回り格差）の縮小を促し、債券価格の上昇要因となりました。

当作成期間のアジアC B市場は上昇しました。米国と中国の貿易摩擦緩和や、A I 関連企業の好調な業績等を背景に、投資家のリスク志向が強まり、情報技術セクターや金融セクターなどの銘柄を中心に買いが入り、堅調な展開となりました。

為替市場では米ドルが対円で上昇しました。日本の財政悪化や日銀の利上げ後ずれが意識されて、円が売られる展開となりました。また、日米の堅調な株価動向等を背景に、市場参加者のリスク志向が強まることも、米ドルの対円での上昇を促しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年5月20日～2025年11月17日）

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

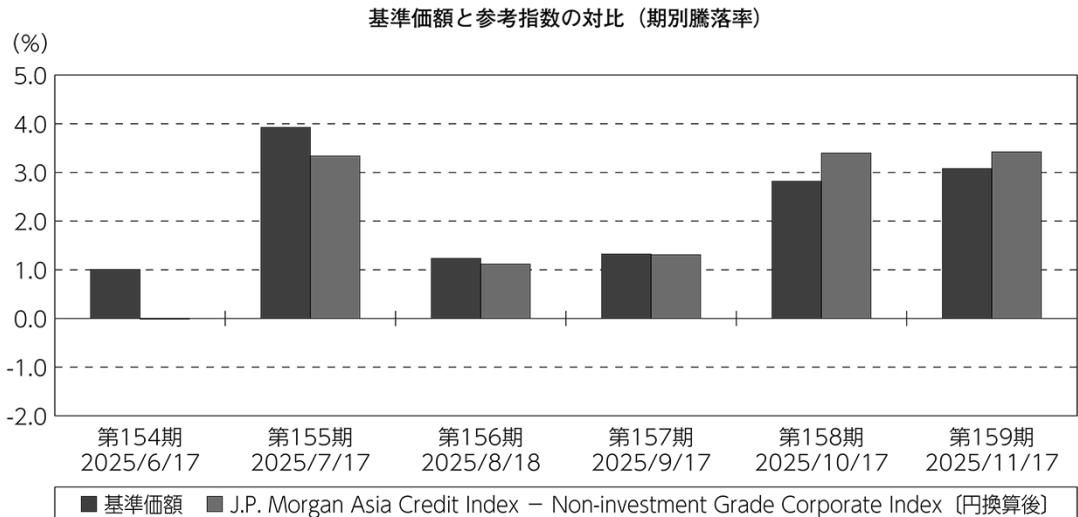
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を中心に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、セクター別では情報技術、一般消費財・サービス、素材セクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、韓国を中心とした組入れとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年5月20日～2025年11月17日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index – Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

(2025年5月20日～2025年11月17日)

当分成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたします。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2025年5月20日～ 2025年6月17日	2025年6月18日～ 2025年7月17日	2025年7月18日～ 2025年8月18日	2025年8月19日～ 2025年9月17日	2025年9月18日～ 2025年10月17日	2025年10月18日～ 2025年11月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.265%	20 0.256%	20 0.254%	20 0.251%	20 0.245%	20 0.238%
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	780	792	808	818	832	850

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

アジア・ハイ・イールド債券市場は、底堅い推移となることを予想します。米国の関税引き上げに関しては、各国が適切に対応している模様であり、引き続き実体経済への影響は抑制されると思われます。こうした中、世界経済は、各国の拡張的な財政政策によって下支えされ、今後も順調に成長を続ける見通しです。このような環境下、アジア・ハイ・イールド債券市場では、堅調な経済ファンダメンタルズや、良好な市場の流動性等を背景に、投資資金の流入が続くと見込んでいます。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアC B（Cクラス（米ドル建て））

アジアC B市場は、堅調な動きとなることを予想します。引き続き、世界中でA I関連の投資が活発に行われる中で、恩恵を受ける企業が増大し、今後も各国で業績の改善が広がり続けると思われます。こうした中、足元でアジアC B市場では新規発行が増加しており、様々な企業がC B市場での資金調達に動く中で、投資家に多様な分野への投資機会を与えています。このため、アジアC B市場は、より多くの収益機会を求める投資家の注目を集めると見られ、投資資金の流入が強まると考えられます。

運用においては、日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を中心に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年5月20日～2025年11月17日)

項 目	第154期～第159期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 45	% 0.565	(a)信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(17)	(0.219)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(26)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b)その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	46	0.572	
作成期間中の平均基準価額は、7,882円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

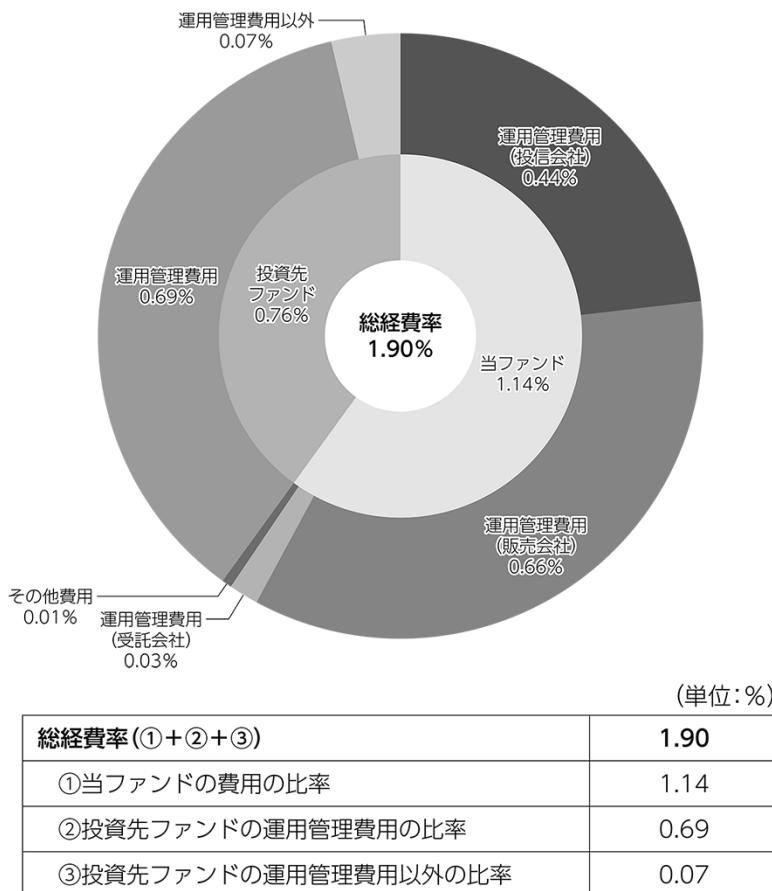
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月20日～2025年11月17日)

投資信託証券

銘柄		第154期～第159期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	口 —	千円 —	口 207,730,599	千円 239,000
国外	アメリカ シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドー・アジア C B (Cクラス (米ドル建て))		千米ドル —		千米ドル 6,523 1,494

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月20日～2025年11月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年11月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第153期末		第159期末	
	口数	口数	評価額	比率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	5,146,955,301	4,939,224,702	6,085,618	86.3
合計	5,146,955,301	4,939,224,702	6,085,618	86.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) □数：評価額の単位未満は切捨て

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第153期末		第159期末			比率	
	口数	口数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアC B (Cクラス(米ドル建て))	口 27,028	口 20,505	千米ドル 5,103	千円 789,518	% 11.2		
合計	27,028	20,505	5,103	789,518		11.2	

(注) 郵便換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により郵便換算したもので

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て

○投資信託財産の構成

(2025年11月17日現在)

項目	第159期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	6,085,618	85.6%
投資証券	789,518	11.1%
コール・ローン等、その他	237,286	3.3%
投資信託財産総額	7,112,422	100.0%

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（817,364千円）の投資信託財産総額（7,112,422千円）に対する比率は11.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、邦貨換算レートは1米ドル=154.70円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第154期末	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末
	2025年6月17日現在	2025年7月17日現在	2025年8月18日現在	2025年9月17日現在	2025年10月17日現在	2025年11月17日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コール・ローン等	6,700,964,504	6,879,096,421	6,852,946,046	6,872,814,697	6,976,998,364	7,112,422,104
投資信託受益証券(評価額)	171,827,661	182,616,954	244,209,106	195,246,537	189,966,369	209,436,326
投資証券(評価額)	5,761,918,066	5,869,138,440	5,819,382,576	5,844,740,446	5,955,562,269	6,085,618,755
未収入金	767,216,755	797,043,138	789,351,658	821,098,738	811,467,566	789,518,603
未収利息	—	30,296,040	—	11,726,892	20,000,000	27,846,000
未収利息	2,022	1,849	2,706	2,084	2,160	2,420
(B) 負債	39,165,669	47,048,363	44,126,028	37,292,577	47,243,447	61,085,651
未払金	—	—	—	11,722,720	—	—
未払収益分配金	17,721,689	17,533,523	17,306,119	17,190,759	16,991,946	16,813,856
未払解約金	15,399,360	23,200,322	19,968,526	1,949,749	23,696,371	37,406,999
未払信託報酬	5,975,017	6,241,807	6,772,492	6,355,317	6,479,646	6,785,749
その他未払費用	69,603	72,711	78,891	74,032	75,484	79,047
(C) 純資産総額(A-B)	6,661,798,835	6,832,048,058	6,808,820,018	6,835,522,120	6,929,754,917	7,051,336,453
元本	8,860,844,520	8,766,761,889	8,653,059,884	8,595,379,846	8,495,973,122	8,406,928,183
次期繰越損益金	△2,199,045,685	△1,934,713,831	△1,844,239,866	△1,759,857,726	△1,566,218,205	△1,355,591,730
(D) 受益権総口数	8,860,844,520口	8,766,761,889口	8,653,059,884口	8,595,379,846口	8,495,973,122口	8,406,928,183口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,518円	7,793円	7,869円	7,953円	8,157円	8,388円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第154期2,199,045,685円、第155期1,934,713,831円、第156期1,844,239,866円、第157期1,759,857,726円、第158期1,566,218,205円、第159期1,355,591,730円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第154期0.7518円、第155期0.7793円、第156期0.7869円、第157期0.7953円、第158期0.8157円、第159期0.8388円です。

(注) 当ファンドの第154期元本額は8,988,869,832円、第154～159期中追加設定元本額は1,592,818円、第154～159期中一部解約元本額は583,534,467円です。

○損益の状況

項目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2025年5月20日～ 2025年6月17日	2025年6月18日～ 2025年7月17日	2025年7月18日～ 2025年8月18日	2025年8月19日～ 2025年9月17日	2025年9月18日～ 2025年10月17日	2025年10月18日～ 2025年11月17日
(A) 配当等収益	円	円	円	円	円	円
受取配当金	30,074,618	28,235,728	33,914,237	26,903,929	29,780,450	33,005,842
受取利息	30,025,829	28,187,534	33,847,233	26,839,133	29,720,843	32,939,849
	48,789	48,194	67,004	64,796	59,607	65,993
(B) 有価証券売買損益	42,205,339	236,473,512	55,467,190	68,726,470	166,925,184	184,780,559
売買益	43,136,576	237,344,459	61,550,771	73,925,697	168,368,973	186,288,911
売買損	△ 931,237	△ 870,947	△ 6,083,581	△ 5,199,227	△ 1,443,789	△ 1,508,352
(C) 信託報酬等	△ 6,044,620	△ 6,314,518	△ 6,851,383	△ 6,435,289	△ 6,555,130	△ 6,864,796
(D) 当期損益金 (A + B + C)	66,235,337	258,394,722	82,530,044	89,195,110	190,150,504	210,921,605
(E) 前期繰越損益金	△ 365,850,705	△ 313,838,284	△ 71,871,064	△ 6,519,694	64,844,415	235,608,014
(F) 追加信託差損益金	△1,881,708,628	△1,861,736,746	△1,837,592,727	△1,825,342,383	△1,804,221,178	△1,785,307,493
(配当等相当額)	(268,711,874)	(265,873,945)	(262,437,870)	(260,705,945)	(257,713,488)	(255,018,481)
(売買損益相当額)	(△2,150,420,502)	(△2,127,610,691)	(△2,100,030,597)	(△2,086,048,328)	(△2,061,934,666)	(△2,040,325,974)
(G) 計(D + E + F)	△2,181,323,996	△1,917,180,308	△1,826,933,747	△1,742,666,967	△1,549,226,259	△1,338,777,874
(H) 収益分配金	△ 17,721,689	△ 17,533,523	△ 17,306,119	△ 17,190,759	△ 16,991,946	△ 16,813,856
次期繰越損益金 (G + H)	△2,199,045,685	△1,934,713,831	△1,844,239,866	△1,759,857,726	△1,566,218,205	△1,355,591,730
追加信託差損益金	△1,881,708,628	△1,861,736,746	△1,837,592,727	△1,825,342,383	△1,804,221,178	△1,785,307,493
(配当等相当額)	(268,711,874)	(265,873,945)	(262,437,870)	(260,705,945)	(257,713,488)	(255,018,481)
(売買損益相当額)	(△2,150,420,502)	(△2,127,610,691)	(△2,100,030,597)	(△2,086,048,328)	(△2,061,934,666)	(△2,040,325,974)
分配準備積立金	423,227,531	428,865,263	437,457,012	442,509,594	449,286,388	459,825,396
繰越損益金	△ 740,564,588	△ 501,842,348	△ 444,104,151	△ 377,024,937	△ 211,283,415	△ 30,109,633

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
(a) 配当等収益(費用控除後)	27,559,452円	27,561,969円	31,314,822円	25,093,682円	28,788,003円	31,965,139円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	268,711,874円	265,873,945円	262,437,870円	260,705,945円	257,713,488円	255,018,481円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	413,389,768円	418,836,817円	423,448,309円	434,606,671円	437,490,331円	444,674,113円
分配対象収益(a+b+c+d)	709,661,094円	712,272,731円	717,201,001円	720,406,298円	723,991,822円	731,657,733円
分配対象収益(1万口当たり)	800円	812円	828円	838円	852円	870円
分配金額	17,721,689円	17,533,523円	17,306,119円	17,190,759円	16,991,946円	16,813,856円
分配金額(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

運用報告書(全体版)

第162期(決算日:2025年6月9日) 第165期(決算日:2025年9月9日)

第163期(決算日:2025年7月9日) 第166期(決算日:2025年10月9日)

第164期(決算日:2025年8月12日) 第167期(決算日:2025年11月10日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る11月10日に第167期の決算を行いました。

当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資(運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国※1の高利回り社債※2および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 ※1アジア諸国とは、運用会社がそれに該当する国(日本を除きます)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB格(Ｓ＆Ｐ社による格付け)以下のものをいいます。
組入制限および運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

お問い合わせ先

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額				債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	税分	込配	み金	期騰落			
138期(2023年6月9日)	円 10,980		円 59		% 1.8	% 95.2	% —
139期(2023年7月10日)	10,947		61		0.3	95.0	—
140期(2023年8月9日)	10,813		57		△0.7	91.7	—
141期(2023年9月11日)	10,796		63		0.4	93.9	—
142期(2023年10月10日)	10,768		52		0.2	94.2	—
143期(2023年11月9日)	11,012		53		2.8	97.9	—
144期(2023年12月11日)	10,874		55		△0.8	94.3	—
145期(2024年1月9日)	10,926		48		0.9	95.4	—
146期(2024年2月9日)	11,443		54		5.2	95.4	—
147期(2024年3月11日)	11,333		58		△0.5	95.0	—
148期(2024年4月9日)	11,745		51		4.1	95.9	—
149期(2024年5月9日)	12,014		59		2.8	94.5	—
150期(2024年6月10日)	12,270		64		2.7	95.4	—
151期(2024年7月9日)	12,677		60		3.8	95.2	—
152期(2024年8月9日)	11,682		61		△7.4	95.1	—
153期(2024年9月9日)	11,295		58		△2.8	96.8	—
154期(2024年10月9日)	11,897		56		5.8	96.4	—
155期(2024年11月11日)	12,312		66		4.0	96.3	—
156期(2024年12月9日)	11,886		56		△3.0	96.0	—
157期(2025年1月9日)	12,393		64		4.8	94.2	—
158期(2025年2月10日)	11,798		63		△4.3	97.6	—
159期(2025年3月10日)	11,548		39		△1.8	97.1	—
160期(2025年4月9日)	10,813		59		△5.9	97.2	—
161期(2025年5月9日)	11,173		56		3.8	96.8	—
162期(2025年6月9日)	11,225		59		1.0	94.0	—
163期(2025年7月9日)	11,495		56		2.9	97.3	—
164期(2025年8月12日)	11,726		68		2.6	94.9	—
165期(2025年9月9日)	11,746		54		0.6	97.2	—
166期(2025年10月9日)	12,248		60		4.8	97.3	—
167期(2025年11月10日)	12,249		67		0.6	95.1	—

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率ー売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	債券率		
			騰落率	組入比率	債券先物比率
第162期	(期首) 2025年5月9日	円 11,173	% —	% 96.8	% —
	5月末	11,184	0.1	97.4	—
	(期末) 2025年6月9日	11,284	1.0	94.0	—
第163期	(期首) 2025年6月9日	11,225	—	94.0	—
	6月末	11,351	1.1	96.9	—
	(期末) 2025年7月9日	11,551	2.9	97.3	—
第164期	(期首) 2025年7月9日	11,495	—	97.3	—
	7月末	11,820	2.8	94.1	—
	(期末) 2025年8月12日	11,794	2.6	94.9	—
第165期	(期首) 2025年8月12日	11,726	—	94.9	—
	8月末	11,692	△0.3	95.5	—
	(期末) 2025年9月9日	11,800	0.6	97.2	—
第166期	(期首) 2025年9月9日	11,746	—	97.2	—
	9月末	11,951	1.7	96.8	—
	(期末) 2025年10月9日	12,308	4.8	97.3	—
第167期	(期首) 2025年10月9日	12,248	—	97.3	—
	10月末	12,375	1.0	94.1	—
	(期末) 2025年11月10日	12,316	0.6	95.1	—

(注)期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

◆作成期首から作成期前半にかけては、米国の関税引き上げ政策に関して各国との交渉が進み、不透明感が後退したことが金利上昇圧力になった一方、イスラエルとiranの衝突や米国・iran間の緊張が高まった局面ではリスクオフ姿勢が強まりました。作成期後半から作成期末にかけては、経済指標から米雇用市場の軟化傾向が確認されたことで、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待が高まり、米金利は低下基調で推移しました。FRBは9月および10月の米連邦公開市場委員会(FOMC)において政策金利をそれぞれ25bpsずつ引き下げて利下げサイクルを再開した一方、今後の利下げについては既定路線ではないとの姿勢を示しました。作成期を通じては、米国債利回りは低下しました。また、アジア・ハイ・イールド市場では、引き続きアジア企業のファンダメンタルズの健全さが下支えになったほか、関税を巡る過度な懸念が払拭され、クレジット・スプレッドは縮小基調で推移しました。このような環境下、作成期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指數はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

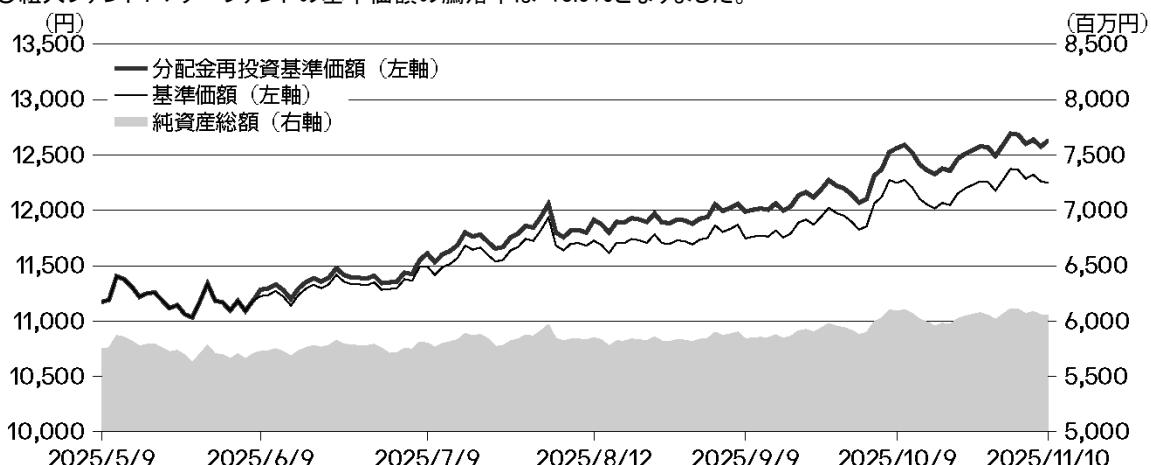
◆作成期首は米関税引き上げがドル高につながったことに加え、作成期の半ば以降は、参議院選挙での政局の不安定化や高市早苗氏の自民党総裁・内閣総理大臣就任を受けて、財政拡大懸念が高まったほか日銀の利上げ期待が後退したことなどが円売り圧力となり、作成期を通じては米ドルは対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド：基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+13.1%となりました。

○組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は+13.5%となりました。



(注)基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注)分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で上昇したことや保有債券の価格上昇などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当成期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当成期合計で364円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

○今後の見通し

◆足元では各国経済が米国の関税引き上げに適切に対応しており、FRBの利下げ再開や世界的な財政刺激策が2026年には成長を促進すると期待されます。このような環境下、米中貿易交渉や政治的課題に関する不確実性は残るもの、アジア・ハイ・イールド債券市場は堅調なファンダメンタルズや良好な市場環境に下支えされると考えます。

◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

○今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国（日本を除く）の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年5月10日～2025年11月10日)

項目	第162期～第167期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 42	% 0.357	(a)信託報酬=〔当成期中の平均基準価額〕×信託報酬率
(投信会社)	(39)	(0.335)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販売会社)	(1)	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受託会社)	(2)	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) その他の費用	3	0.026	(b)その他費用=〔当成期中のその他費用〕 〔当成期中の平均受益権口数〕
(保管費用)	(2)	(0.015)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(その他の)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	45	0.383	
当成期中の平均基準価額は、11,728円です。			

(注)当成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注)各項目の円未満は四捨五入です。

(注)比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年5月10日～2025年11月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第162期～第167期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 —	千円 —	千口 131,903	千円 437,885

(注)単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月10日～2025年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年5月10日～2025年11月10日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年5月10日～2025年11月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年11月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第161期末		第167期末	
	口 数	千口	口 数	評 価 額
千円	千円	千円	千円	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	1,822,423		1,690,520	6,087,055

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式・新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2025年11月10日現在)

項 目	第167期末	
	評 価 額	比 率
千円	%	
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	6,087,055	100.0
投資信託財産総額	6,087,055	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,455,468千円)の投資信託財産総額(6,558,555千円)に対する比率は98.4%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.93円、1ユーロ=177.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末	第167期末
	2025年6月9日現在	2025年7月9日現在	2025年8月12日現在	2025年9月9日現在	2025年10月9日現在	2025年11月10日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券(評価額)	5,760,585,337	5,844,999,802	5,888,312,182	5,870,267,208	6,123,181,133	6,087,055,936
未収入金	—	9,999,999	—	—	—	—
(B) 負債	33,639,312	41,707,334	37,880,874	30,102,464	33,361,131	36,946,366
未払収益分配金	30,100,333	28,272,909	33,926,862	26,849,509	29,832,788	33,092,805
未払解約金	—	9,999,999	—	—	—	—
未払信託報酬	3,431,747	3,330,364	3,834,204	3,154,391	3,421,433	3,736,797
その他未払費用	107,232	104,062	119,808	98,564	106,910	116,764
(C) 純資産総額(A-B)	5,726,946,025	5,803,292,468	5,850,431,308	5,840,164,744	6,089,820,002	6,050,109,570
元本	5,101,751,431	5,048,733,756	4,989,244,420	4,972,131,388	4,972,131,388	4,939,224,702
次期繰越損益金	625,194,594	754,558,712	861,186,888	868,033,356	1,117,688,614	1,110,884,868
(D) 受益権総口数	5,101,751,431口	5,048,733,756口	4,989,244,420口	4,972,131,388口	4,972,131,388口	4,939,224,702口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,225円	11,495円	11,726円	11,746円	12,248円	12,249円

<注記事項>

期首元本額	5,146,955,301円	5,101,751,431円	5,048,733,756円	4,989,244,420円	4,972,131,388円	4,972,131,388円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	45,203,870円	53,017,675円	59,489,336円	17,113,032円	0円	32,906,686円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	160,863円	156,112円	179,729円	147,862円	160,379円	175,162円
未払委託者報酬	3,270,884円	3,174,252円	3,654,475円	3,006,529円	3,261,054円	3,561,635円

○損益の状況

項目	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
	2025年5月10日～ 2025年6月9日	2025年6月10日～ 2025年7月9日	2025年7月10日～ 2025年8月12日	2025年8月13日～ 2025年9月9日	2025年9月10日～ 2025年10月9日	2025年10月10日～ 2025年11月10日
(A) 有価証券売買損益	円 60,554,040	円 167,568,639	円 153,399,819	円 39,902,760	円 283,016,389	円 37,539,688
売買益	61,026,169	168,053,776	154,019,714	39,968,498	283,016,391	37,883,515
売買損	△ 472,129	△ 485,137	△ 619,895	△ 65,738	△ 2	△ 343,827
(B) 信託報酬等	△ 3,538,979	△ 3,434,426	△ 3,954,012	△ 3,252,955	△ 3,528,343	△ 3,853,561
(C) 当期損益金(A+B)	57,015,061	164,134,213	149,445,807	36,649,805	279,488,046	33,686,127
(D) 前期繰越損益金	△ 980,673,328	△ 941,251,504	△ 795,377,951	△ 675,800,182	△ 663,449,816	△ 410,576,576
(E) 追加信託差損益金	1,578,953,194	1,559,948,912	1,541,045,894	1,534,033,242	1,531,483,172	1,520,868,122
(配当等相当額)	(2,347,677,109)	(2,320,684,047)	(2,292,817,484)	(2,283,226,293)	(2,280,676,223)	(2,265,102,875)
(売買損益相当額)	(△ 768,723,915)	(△ 760,735,135)	(△ 751,771,590)	(△ 749,193,051)	(△ 749,193,051)	(△ 744,234,753)
(F) 計(C+D+E)	655,294,927	782,831,621	895,113,750	894,882,865	1,147,521,402	1,143,977,673
(G) 収益分配金	△ 30,100,333	△ 28,272,909	△ 33,926,862	△ 26,849,509	△ 29,832,788	△ 33,092,805
次期繰越損益金(F+G)	625,194,594	754,558,712	861,186,888	868,033,356	1,117,688,614	1,110,884,868
追加信託差損益金	1,576,330,551	1,559,420,137	1,539,313,009	1,531,483,172	1,531,000,565	1,517,076,595
(配当等相当額)	(2,345,054,466)	(2,320,155,272)	(2,291,084,599)	(2,280,676,223)	(2,280,193,616)	(2,261,311,348)
(売買損益相当額)	(△ 768,723,915)	(△ 760,735,135)	(△ 751,771,590)	(△ 749,193,051)	(△ 749,193,051)	(△ 744,234,753)
繰越損益金	△ 951,135,957	△ 804,861,425	△ 678,126,121	△ 663,449,816	△ 413,311,951	△ 406,191,727

(注)損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換算によるものを含みます。

(注)損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注)損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)第162期計算期間末における費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,347,677,109円)より分配対象

収益は2,375,154,799円(10,000口当たり4,655円)であり、うち30,100,333円(10,000口当たり59円)を分配金額としております。

(注)第163期計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,477,690円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,320,684,047円)より分配対象

収益は2,348,428,181円(10,000口当たり4,651円)であり、うち28,272,909円(10,000口当たり56円)を分配金額としております。

(注)第164期計算期間末における費用控除後の配当等収益(32,193,977円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,292,817,484円)より分配対象

収益は2,325,011,461円(10,000口当たり4,660円)であり、うち33,926,862円(10,000口当たり58円)を分配金額としております。

(注)第165期計算期間末における費用控除後の配当等収益(24,298,439円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,283,226,293円)より分配対象

収益は2,307,525,732円(10,000口当たり4,640円)であり、うち28,849,509円(10,000口当たり54円)を分配金額としております。

(注)第166期計算期間末における費用控除後の配当等収益(29,350,181円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,280,676,223円)より分配対象

収益は2,310,026,404円(10,000口当たり4,645円)であり、うち29,832,788円(10,000口当たり59円)を分配金額としております。

(注)第167期計算期間末における費用控除後の配当等収益(29,301,278円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,265,102,875円)より分配対象

収益は2,294,404,153円(10,000口当たり4,645円)であり、うち33,092,805円(10,000口当たり67円)を分配金額としております。

(注)各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
受託者報酬	160,863円	156,112円	179,729円	147,862円	160,379円	175,162円
委託者報酬	3,270,884円	3,174,252円	3,654,475円	3,006,529円	3,261,054円	3,561,635円

○分配金のお知らせ

	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
1万口当たり分配金(税込み)	59円	56円	68円	54円	60円	67円

<約款変更のお知らせ>

- ・2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。
- ・2025年9月1日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第28期 運用報告書

(決算日:2025年11月10日)
(計算期間:2025年5月10日~2025年11月10日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第28期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 限 制	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、旁示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 組 入 比		債 先 物 比		純 資 産 額
		期 間	中 落 率	券 率	券 率	
24期(2023年11月9日)	28,337		5.2	97.4	—	7,898
25期(2024年5月9日)	31,921		12.6	94.0	—	7,894
26期(2024年11月11日)	33,845		6.0	95.7	—	7,432
27期(2025年5月9日)	31,731	△	6.2	96.3	—	6,218
28期(2025年11月10日)	36,007		13.5	94.5	—	6,495

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の運動性を表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比		債 先 物 比		純 資 産 額
		期 間	中 落 率	券 率	券 率	
(期 首) 2025年5月9日	31,731		—	96.3	—	—
5月末	31,777		0.1	97.4	—	—
6月末	32,440		2.2	96.8	—	—
7月末	33,964		7.0	94.0	—	—
8月末	33,813		6.6	95.5	—	—
9月末	34,742		9.5	96.8	—	—
10月末	36,172		14.0	94.1	—	—
(期 末) 2025年11月10日	36,007		13.5	94.5	—	—

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

◆期首から期前半にかけては、米国の関税引き上げ政策に関して各国との交渉が進み、不透明感が後退したことが金利上昇圧力になった一方、イスラエルとiranの衝突や米国・iran間の緊張が高まった局面ではリスクオフ姿勢が強まりました。期後半から期末にかけては、経済指標から米雇用市場の軟化傾向が確認されたことで、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待が高まり、米金利は低下基調で推移しました。FRBは9月および10月の米連邦公開市場委員会(FOMC)において政策金利をそれぞれ25bpsずつ引き下げて利下げサイクルを再開した一方、今後の利下げについては既定路線ではないとの姿勢を示しました。期を通じては、米国債利回りは低下しました。また、アジア・ハイ・イールド市場では、引き続きアジア企業のファンダメンタルズの健全さが下支えになったほか、関税を巡る過度な懸念が払拭され、クレジット・スプレッドは縮小基調で推移しました。このような環境下、期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

*市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

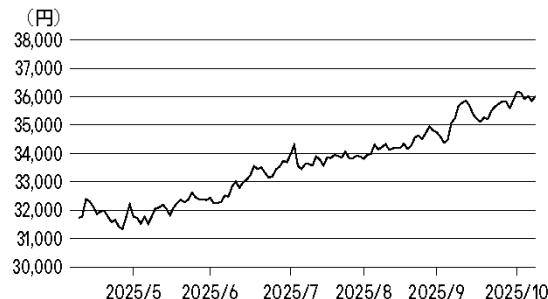
為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

◆期首は米関税引き上げがドル高につながったことに加え、期の半ば以降は、参議院選挙での政局の不安定化や高市早苗氏の自民党総裁・内閣総理大臣就任を受けて、財政拡大懸念が高まったほか日銀の利上げ期待が後退したことなどが円売り圧力となり、期を通じては米ドルは対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+13.5%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことや保有債券の価格上昇などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆足元では各国経済が米国の関税引き上げに適切に対応しており、FRBの利下げ再開や世界的な財政刺激策が2026年に向けて成長を促進すると期待されます。このような環境下、米中貿易交渉や政治的課題に関する不確実性は残るもの、アジア・ハイ・イールド債券市場は堅調なファンダメンタルズや良好な市場環境に下支えされると考えます。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年5月10日～2025年11月10日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	円 5	% 0.015
(保 管 費 用)	(5)	(0.015)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	5	0.015
期中の平均基準価額は、33,818円です。		

(注)項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注)各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注)比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年5月10日～2025年11月10日)

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 589	千米ドル 406
		特殊債券	495	467
		社債券	12, 110	9, 380 (5, 907)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月10日～2025年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年5月10日～2025年11月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年11月10日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(1,804,057千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上
アメリカ	千米ドル 40, 840	千米ドル 39, 891	千円 6, 140, 446	% 94.5	% 88.7	% 28.3	% 47.9
合計	40, 840	39, 891	6, 140, 446	94.5	88.7	28.3	47.9
							18.2

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	利 率	額面金額	当 期 末		
			外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	MONGOL 8.65% JAN28 REGS	8.65	200	212	32,651 2028/1/19
	PAKISTAN6.875%DEC27 REGS	6.875	200	199	30,749 2027/12/5
	PAKISTAN7.375%APR31 REGS	7.375	200	195	30,146 2031/4/8
	PAKISTAN8.875%APR51 REGS	8.875	200	190	29,285 2051/4/8
	SRILANKA 4% APR28 REGS	4.0	19	18	2,853 2028/4/15
	SRILANKA MLT JUN35 REGS	3.6	27	20	3,230 2035/6/15
特殊債券	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	586	90,253 —
	EXPAND LEAD LTD 4.95%	4.95	200	198	30,532 2026/7/22
	GREENKO 7.25% REGS	7.25	879	888	136,819 2028/9/27
	HUARONG FIN 3.875% EMTN	3.875	400	389	59,948 2029/11/13
普通社債券	AZURE POWER 3.575% REGS	3.575	1,062	1,038	159,836 2026/8/19
	BIOCON BIOLOGG. 67% REGS	6.67	300	295	45,541 2029/10/9
	BK EAST ASIA VAR EMTN	6.75	250	263	40,519 2034/6/27
	CAS CAPITAL VAR	4.0	600	592	91,203 —
	CENTRAL PLAZA DEV 7.15%	7.15	258	264	40,642 2028/3/21
	CHAMPION PATH 4.85%	4.85	500	490	75,506 2028/1/27
	CHINA HONGQIAO 6.925%	6.925	417	431	66,472 2028/11/29
	CIKARANG LIST 5.65% REGS	5.65	300	304	46,886 2035/3/12
	CONTINUUM GRN 7.5% REGS	7.5	385	405	62,452 2033/6/26
	CONTINUUMENERGY9.5% REGS	9.5	600	615	94,777 2027/2/24
	DIAMOND II 7.95% REGS	7.95	400	401	61,776 2026/7/28
	FORTUNE STAR 5.05%	5.05	300	295	45,537 2027/1/27
	FORTUNE STAR BVI LT 8.5%	8.5	500	520	80,185 2028/5/19
	FRANSHION 3.2%	3.2	200	198	30,510 2026/4/9
	FRANSHION 4.25%	4.25	600	554	85,420 2029/7/23
	FWD VAR 49	6.675	400	400	61,602 —
	GC TREASURY CEN VAR REGS	7.125	300	308	47,459 —
	GLOBE TELECOM 3%	3.0	200	169	26,044 2035/7/23
	GLP CHINA 2.95% EMTN	2.95	575	566	87,262 2026/3/29
	GLP PTE 9.75%	9.75	300	312	48,157 2028/5/20
	GLP PTE LTD VAR	4.6	700	455	70,038 —
	GREENKO 4.3% REGS	4.3	159	151	23,381 2028/12/13
	GREENTOWN CHINA 8.45%	8.45	867	884	136,226 2028/2/24
	HANWHA LIFE INS VAR REGS	6.3	200	209	32,273 2055/6/24
	HDFC BANK VAR REGS	3.7	500	490	75,555 —
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	300	299	46,077 2027/4/28
	IIFL FINANCE 8.75% REGS	8.75	200	205	31,586 2028/7/24
	INDIA CLEANTECH4.7% REGS	4.7	189	187	28,871 2026/8/10
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	909	887	136,562 2027/2/22
	INDIACLEANENERGY4.5%REGS	4.5	700	681	104,932 2027/4/18
	INDIKA ENERGY 8.75% REGS	8.75	750	751	115,610 2029/5/7
	IRBINFRASTRUCTU7.11%REGS	7.11	400	415	63,898 2032/3/11
	JSW STEEL 5.05% REGS	5.05	800	779	119,997 2032/4/5

アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド

銘 柄		当 期 末			
		利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
				外貨建金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円
	KASIKORN BANK VAR EMTN	4.0	300	295	45,515
	LI & FUNG LTD 8.375%	8.375	672	694	106,848
	LLPL CAPITAL 6.875% REGS	6.875	280	293	45,102
	LONGFOR 3.375%	3.375	400	367	56,626
	LONGFOR 3.85%	3.85	200	150	23,127
	LONGFOR 3.95%	3.95	550	453	69,781
	LONGFOR 4.5%	4.5	700	630	96,993
	MANAPPURAM FIN7.375% EMTN	7.375	200	204	31,478
	MEDCO CYPRES 8.625% REGS	8.625	250	263	40,606
	MEDCOLAURELTREE6.95%REGS	6.95	600	604	93,013
	MELCO RESORTS5.375% REGS	5.375	300	294	45,276
	MELCO RESORTS7.625% REGS	7.625	800	839	129,212
	MGMCHINAHLDGS 4.75% REGS	4.75	250	249	38,329
	MGMCHINAHLDGS7.125% REGS	7.125	700	739	113,889
	MINEJESA 5.625% REGS	5.625	250	248	38,178
	MONGOLIAN MIN 8.44% REGS	8.44	400	407	62,669
	MUANGTHAI CAPITAL 6.875%	6.875	700	710	109,416
	MUTHOOT FINANCE6.375%REGS	6.375	600	607	93,517
	MUTHOOT FINANCE6.375%REGS	6.375	326	330	50,815
	MUTHOOT FINANCE7.125%REGS	7.125	500	510	78,612
	NANSHAN LIFE PTE LTD VAR	5.875	200	202	31,100
	NEW METRO GLOBAL 4.5%	4.5	900	846	130,332
	NICKEL INDUSTRIE 9% REGS	9.0	280	289	44,529
	NWD MTN 4.125%	4.125	400	272	41,977
	PETRON CORP VAR	7.35	292	300	46,309
	PIRAMAL CAPITAL 7.8% EMTN	7.8	743	759	116,859
	PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	300	204	31,473
	PROSUS NV 4.027% REGS	4.027	200	141	21,794
	SAMMAAN CAPITA 7.5% REGS	7.5	233	234	36,031
	SEAZEN GROUP LTD 11.88%	11.88	300	288	44,484
	SHRIRAM FIN 6.15% REGS	6.15	300	306	47,212
	SHRIRAM FIN 6.625% REGS	6.625	343	349	53,875
	SMC GLOBAL POWER VAR	8.125	300	304	46,902
	STD CHARTERED 5.3% REGS	5.3	200	191	29,466
	STD CHARTERED VAR REGS	7.75	500	516	79,531
	STD CHARTERED VAR REGS	4.75	800	742	114,365
	STD CHARTERED VAR REGS	4.3	300	282	43,529
	STD CHARTERED VAR REGS	7.625	400	420	64,744
	STUDIO CITY 7% REGS	7.0	200	200	30,914
	STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	1,400	1,335	205,642
	STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	300	299	46,061
	VANKE REAL 3.975% EMTN	3.975	520	311	47,890
	VEDANTA 10.25% REGS	10.25	600	617	95,121
	VEDANTA 10.875% REGS	10.875	1,100	1,150	177,059
	VEDANTA RESOU 9.85% REGS	9.85	300	301	46,460

銘 柄	利 率	額面金額	当 期 末		
			評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円	
普通社債券 WYNN MACAU 5. 625% REGS	5. 625	2, 400	2, 393	368, 482	2028/ 8/ 26
合 計	—	—	—	6, 140, 446	—

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注)株式・新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注)銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(注)償還年月日がーと表示されている銘柄は、永久債です。

○投資信託財産の構成

(2025年11月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6, 140, 446	% 93. 6
コール・ローン等、その他	418, 109	6. 4
投資信託財産総額	6, 558, 555	100. 0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)当期末における外貨建純資産(6,455,468千円)の投資信託財産総額(6,558,555千円)に対する比率は89.4%です。

(注)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.93円、1ユーロ=177.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年11月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 6, 558, 555, 301
コール・ローン等	254, 314, 138
公社債(評価額)	6, 140, 446, 766
未収入金	64, 086, 725
未収利息	88, 121, 990
前払費用	11, 585, 682
(B) 負債	円 62, 657, 984
未払金	62, 657, 984
(C) 純資産総額(A-B)	円 6, 495, 897, 317
元本	1, 804, 057, 987
次期繰越損益金	4, 691, 839, 330
(D) 受益権総口数	円 1, 804, 057, 987口
1万口当たり基準価額(C/D)	36, 007円

<注記事項>

期首元本額	1,959,613,494円
期中追加設定元本額	2,229,258円
期中一部解約元本額	157,784,765円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	1,690,520,159円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	113,537,828円

○損益の状況

(2025年5月10日～2025年11月10日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 199, 405, 147
受取利息	199, 254, 524
その他収益金	150, 623
(B) 有価証券売買損益	円 597, 332, 918
売買益	621, 228, 965
売買損	△ 23, 896, 047
(C) その他費用等	円 962, 417
(D) 当期損益金(A+B+C)	円 795, 775, 648
(E) 前期繰越損益金	円 4, 258, 458, 426
(F) 追加信託差損益金	円 4, 844, 399
(G) 解約差損益金	円 △ 367, 239, 143
(H) 計(D+E+F+G)	円 4, 691, 839, 330
次期繰越損益金(H)	円 4, 691, 839, 330

(注)損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注)損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜約款変更のお知らせ＞

・2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。

〈参考情報〉

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

シェアクラス	Cクラス (米ドル建て)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）
投資方針	主としてアジア（除く日本）企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア（除く日本）企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア（除く日本）の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	F T S E ・ アジア（除く日本）C B インデックス（米ドルヘッジ）
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未満の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジア C B の監査済報告書の一部を、S B I 岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。S B I 岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2024年1月1日 至 2024年12月31日

米ドル

期首純資産額	80,115,907
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,050,861
預金利息	30,791
収益合計	1,081,652
費用	
運用報酬	631,272
事務管理報酬	100,642
年次税	31,086
預託費用	17,899
代行手数料	77,198
銀行およびその他の支払利息	7
営業費	27,248
費用合計	885,352
投資純損益	196,300
実現損益	
売却取引	928,604
為替予約取引	△ 1,481,932
外貨取引	△ 7,059
実現純損益	△ 560,387
未実現損益	
投資有価証券	3,649,069
為替予約取引	△ 447,348
外貨取引	△ 595
未実現純損益	3,201,126
運用による純資産の増加／減少額	2,837,039
追加金	7,648,720
解約金	△ 40,173,670
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△ 32,524,950
期末純資産額	50,427,996

Schedule of Investments as at 31 December 2024

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets				
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing													
Convertible Bonds													
Communication Services													
Kakao Corp., Reg. S 2.625% 29/04/2029	USD	500,000	488,250	0.97	China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026	USD	1,000,000	1,960,877	3.89				
			488,250	0.97				1,960,877	3.89				
Consumer Discretionary													
Alibaba Group Holding Ltd., 144A 0.5% 01/06/2031	USD	453,000	480,610	0.95	Vingroup JSC, Reg. S 10% 13/11/2028	USD	800,000	812,000	1.61				
Anlian Capital 2 Ltd., Reg. S 0% 05/12/2029	EUR	2,800,000	3,050,933	6.05				812,000	1.61				
Vinpearl JSC, Reg. S 9.5% 20/08/2029	USD	600,000	606,000	1.20	Total Convertible Bonds				20,021,335				
			4,137,543	8.20	Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				39.70				
Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market													
Convertible Bonds													
Communication Services													
Weibo Corp. 1.375% 01/12/2030					JD.com, Inc., 144A 0.25% 01/06/2029	USD	300,000	337,500	0.67				
Goldman Sachs Finance Corp. International Ltd. 0% 15/03/2027	USD	1,200,000	1,450,794	2.88	Li Auto, Inc. 0.25% 01/05/2028	USD	502,000	532,321	1.06				
Goldman Sachs Finance Corp. International Ltd. 0% 10/05/2027	USD	600,000	621,861	1.23	Trip.com Group Ltd., 144A 0.75% 15/06/2029	USD	500,000	576,875	1.14				
			2,072,655	4.11	Trip.com Group Ltd., Reg. S 1.5% 01/07/2027	USD	800,000	863,480	1.71				
Consumer Discretionary					Wynn Macau Ltd., 144A 4.5% 07/03/2029	USD	2,089,000	2,092,109	4.15				
Health Care								4,217,988	8.36				
Luye Pharma Group Ltd., Reg. S 6.25% 06/07/2028	USD	500,000	436,721	0.87	Financials								
Microport Scientific Corp., Reg. S 5.75% 19/12/2028	USD	500,000	406,991	0.81	Ping An Insurance Group Co. of China Ltd., Reg. S 0.875% 22/07/2029	USD	3,000,000	3,625,334	7.19				
Wuxi Apptec Hongkong Ltd., Reg. S 0% 19/10/2025	USD	700,000	688,958	1.36	Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025	USD	1,000,000	1,086,202	2.15				
			1,532,670	3.04				4,711,536	9.34				
Financials													
Industrials													
QSG Corp. 0% 20/12/2030	JPY	40,000,000	272,886	0.54	L&F Co. Ltd., Reg. S 2.5% 26/04/2030	USD	600,000	381,900	0.76				
Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025	SGD	2,250,000	2,188,200	4.34	ZTO Express Cayman, Inc. 1.5% 01/09/2027	USD	500,000	495,000	0.98				
			2,461,086	4.88				876,900	1.74				
Information Technology													
Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 23/07/2029	USD	600,000	601,635	1.19	Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 27/07/2028	USD	1,000,000	981,075	1.95				
SK Hynix, Inc., Reg. S 1.75% 11/04/2030	USD	2,200,000	3,377,549	6.70									
Xiaomi Best Time International Ltd., Reg. S 0% 17/12/2027	USD	2,300,000	2,577,070	5.11									
			6,556,254	13.00									

Schedule of Investments as at 31 December 2024

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Materials									
Hon Hai Precision Industry Co. Ltd., Reg. S 0% 05/08/2026	USD	1,900,000	2,123,165	4.21	Gold Pole Capital Co. Ltd., Reg. S 1% 25/06/2029	USD	3,900,000	3,857,009	7.65
Lenovo Group Ltd., Reg. S 2.5% 26/08/2029	USD	2,298,000	2,991,872	5.93	LG Chem Ltd., Reg. 5.16% 18/07/2030	USD	1,100,000	1,020,525	2.02
Quanta Computer, Inc., Reg. S 0% 16/09/2029	USD	3,000,000	3,116,399	6.19	TCC Group Holdings, Reg. S 0% 24/10/2028	USD	300,000	316,823	0.63
Wiwynn Corp., Reg. 5.0% 17/07/2029	USD	2,000,000	2,140,790	4.25				5,194,357	10.30
Zhen Ding Technology Holding Ltd., Reg. S 0% 24/01/2029	USD	1,700,000	1,983,050	3.93	Total Convertible Bonds				
			13,336,351	26.46	28,674,632				
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market									
								28,674,632	56.87
Total Investments									
								48,695,967	96.57
Cash									
								1,649,586	3.27
Other assets/(liabilities)									
								82,443	0.16
Total Net Assets									
								50,427,996	100.00